

令和5年度イノベーション創出プラットフォーム事業(Fukushima Tech Create)「技術シーズ調査業務委託」の公募型プロポーザルにかかる質問書に対する回答書

No.	項目	ご質問事項	回答
1	仕様書 ・2頁(4)業務 内容 イ イノベ 機構職員とともに シーズ研究者 者への訪問 ・3頁(5)基本 条件 オ 感染 症対策	技術シーズの研究者との面談が、全国各地での実施になると予想しております。実際に訪問し面談することありますが、イノベ機構職員の方も全ての現地に、実際に訪問していただけるように調整するという認識で良いでしょうか。感染症対策以外の理由で、オンラインでの面談実施の可能性がないのかについて、確認させていただきますと幸いです。	・訪問の際は、日程について事前に調整の上、原則としてイノベ機構職員も同行いたします。なお職員旅費は委託契約額の中には含まれません。 ・研究開発の状況を正確に把握・理解する上で、現地での面談や見学は重要と考え、感染症の深刻な拡大等、真にやむを得ない場合を除き、現地の調査も含めた訪問を原則とします。後日の追加的な面談等はオンラインでの面談も可とします。